

## 第3回西条市総合計画審議会議事録

日時：令和6年10月8日（火）午後1時30分から午後1時50分まで

場所：本庁5階大会議室

出席委員：11名

### 1 開会

### 2 報告

#### パブリックコメントの実施結果について

- ・資料1【パブリックコメント実施結果について】について説明

質疑なし

### 3 審議

#### 答申書案について

- ・資料2【第3期西条市総合計画（西条市デジタル田園都市国家構想総合戦略）の修正箇所について】及び【SDGsと施策の関連性（一覧）】をもとに前回からの修正点を説明
- ・資料3【第3期西条市総合計画（西条市デジタル田園都市国家構想総合戦略）答申書（案）】について説明

質疑なし

#### 答申について（会長より）

皆様からの異議はないと理解できたことから、この形で決定させていただきたい。

今回の答申では、子育て環境の整備として、学校だけでなく家庭との連携を通じた教育の充実を図ることを促している。今後、将来を担う子どもたち世代に目を向けた持続可能都市西条を目指すということ。そして、西条ならではの自然を将来にわたって活かせるよう、自然の環境、経済の環境をバランスよく調和させ、自然に負荷をかけない環境に優しい社会をつくること。これらは、持続可能な未来づくりの観点から見てもSDGsに合致したものであると考えている。そういった思いがこの答申に盛り込まれたのではないかと思っている。

平成の大合併により市内エリアが広がった中、いかにコンパクトシティを目指していくか、公共交通の充実が欠かせない重要な要素になる。また、最近では地球温暖化の影響により異常気象が発生している。能登半島の地震や集中豪雨による河川の氾濫、松山市の地滑りなど、様々な自然災害が勃発する世の中になっており、防災減災対策も一層重要度が増してきている。まずは自助、そして共助の努力があつての公助が生きてくることから、市民との対話、協働、これが不可欠な要素となってくる。加えて、経済面として、企業誘致、地元企業における雇用促進等、西条市における経済発展を図ることは非常に重要である。

最も大切にすべきは市民であり、市民を中心とした地域づくりやまちづくりを目指すことは必然のことであると考えている。答申には、こうした点を強調して市長にお話してい

きたい。

総合計画は、総合的かつ計画的に市政運営を図るための長期的なまちづくりの指針であり、市の最上位の計画である。この総合計画の審議に関われたこと、個人的にも大変光栄なことだと思っている。各委員の皆様方、西条市の職員の皆様方、改めて感謝申し上げます。

#### 4 閉会